



平成30年5月8日

各位

会社名 株式会社 森 組
代表者名 代表取締役社長 吉田 裕司
(コード: 1853 東証第2部)
問合せ先 理財部部長 黒飛 勝之
(TEL. 06-6201-5898)

特別損失(減損損失)の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成30年3月期(平成29年4月1日～平成30年3月31日)におきまして、下記のとおり固定資産の減損損失を特別損失として計上するとともに、平成30年2月9日に公表しました平成30年3月期(平成29年4月1日～平成30年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 特別損失(減損損失)の計上について

当社が保有する事業用資産につきまして、「固定資産の減損に関する会計基準」に基づき、将来の回収可能額を検討した結果、一部の事業用資産を回収可能限度額まで減額し、特別損失に794百万円を計上いたします。

2. 業績予想の修正について

(1) 平成30年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	34,000	2,640	2,620	1,720	52.52
今回修正予想(B)	34,791	2,833	2,823	2,076	63.40
増減額(B-A)	791	193	203	356	
増減率(%)	2.3	7.3	7.7	20.7	
(ご参考) 前期実績 (平成29年3月期)	31,139	1,625	1,591	1,164	35.57

(2) 修正の理由

前回予想以上に工事が進捗したことに伴い、売上高、営業利益及び経常利益ともに前回予想数値を上回る見込みであります。当期純利益につきましては、特別損失として減損損失794百万円が発生したものの、販売用不動産の売却による税務上の棚卸資産評価損の認容等により、法人税等合計(法人税等調整額を含む)が△47百万円となり、前回予想数値を上回る見込みであります。

(注意事項)

上記に記載しました予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき算出しております。実際の業績等は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上